

1

工学研究科技術部
組織

1.1 沿革

工学研究科技術部 沿革

1988 年	12 月	工学研究科技術研修 開始
1993 年	9 月	工学部・環境保全センター技術部 研修実行委員会発足
1997 年	11 月	工学部・環境保全センター技術部 編集委員会発足
1999 年	5 月	工学部・環境保全センター技術部 広報委員会発足
1999 年	5 月	工学部・環境保全センター技術部 技術職員連絡委員会発足
2003 年	10 月	桂キャンパス開学
2004 年	4 月	国立大学法人京都大学へ移行
2005 年	11 月	工学部技術職員研修実行委員会で工学部技術職員問題第 1 回 W・G 設置を検討
2006 年	1 月	工学部技術職員問題第 1 回 W・G 開催
2006 年	8 月	工学研究科技術職員シンポジウム開催
2007 年	4 月	工学研究科技術部発足, 5 つの技術室設置 (総合建設, 設計・工作, 分析・解析, 情報, 環境・安全・衛生)
2007 年	4 月	工学研究科技術部第 1 回運営委員会開催
2008 年	5 月	工学研究科技術部報 (現 工学研究科技術部便り) No. 1 発刊
2008 年	11 月	桂ものづくり工房開設
2009 年	4 月	技術部主催新規採用技術職員研修開始 平成 21 年度工学研究科支出予算配当書に技術部予算が明記
2010 年	2 月	技術相談サービス開始
2011 年	4 月	分析・解析技術室を分析・物質科学技術室に名称変更
2011 年	5 月	物品貸出サービス開始
2015 年	10 月	工学研究科技術部改組, 5 つのグループ設置 (地球建築系, 機械工作系, 物理系, 化学電気系, 共通支援)

1.2 組織図

